

2024年 10月 20日

**糖尿病センターの診療にてチルゼパチド（マンジャロ皮下注®）を処方された患者様へ****「マンジャロの臨床的有用性の検討：単施設・後ろ向きコホート研究」への協力をお願い**

糖尿病センターでは、過去または現在にチルゼパチド（マンジャロ皮下注®）を使用した患者様の試料・情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## ① 研究の対象

中部国際医療センター 糖尿病センターにてチルゼパチド（マンジャロ皮下注®）を処方された患者様

## ② 研究の期間

倫理審査承認後～2024年12月31日

## ③ 研究の目的

チルゼパチド（マンジャロ皮下注®）は2023年4月に国内で新規に発売された2型糖尿病治療薬です。チルゼパチドの有効性と安全性に関しては、国内で実施された臨床試験において十分に実証されていますが、日常診療におけるチルゼパチドの有用性について検討した報告は少ないです。本研究では、当院で新規にチルゼパチドを処方した患者様のカルテ情報を後ろ向きに解析することで、日常診療におけるチルゼパチドの有用性について検討を行います。

## ④ 研究の方法

2023年4月18日～2024年9月30日までに中部国際医療センターの糖尿病センター外来もしくは入院において、チルゼパチド（マンジャロ皮下注®）を新規に処方した症例から得られた1) 年齢、性別、糖尿病歴、薬剤の副作用などの情報 2) 身長、体重などの身体測定値 3) 血糖、HbA1cなど血液検査の値を電子カルテ上から取得し、日常臨床下におけるチルゼパチドの有用性を後ろ向きに検討します。尚、分析に使用する個人情報、データは匿名化し、個人識別は不可能とします。

## ⑤ 研究責任者

藤澤 太郎 中部国際医療センター 糖尿病センター 医長

## ⑥ 共同研究者

福田 真也 中部国際医療センター 糖尿病センター 医員

今井 理紗子 中部国際医療センター 糖尿病センター 医員

川島 知也 中部国際医療センター 糖尿病センター 医員

堀田 亮輔 中部国際医療センター 糖尿病センター 副部長

酒井 勝央 中部国際医療センター 糖尿病センター 部長

山田 明子 中部国際医療センター 糖尿病センター 部長

⑦ 指導研究者

高見 和久 中部国際医療センター 糖尿病センター センター長

**研究への参加辞退をご希望される方へ**

本研究に関して新たに患者様に行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には、研究の対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただきますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター医学研究等倫理委員会の承認を得ております。また、この研究の参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当病院における診療・治療において不利益をこうむることはありません。

**研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反**

研究者及び研究施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起りうる利益相反」は存在しません。

**連絡先**

中部国際医療センター 糖尿病センター

電話番号 0574-66-1100 (内線 7765)

責任者氏名：藤澤 太郎